

あったかい住まい

北海道・住まいの道のり



開道五十年博覧会場に建てられた「本道農家模範住宅」
(1918 (大正7) 年、『北海道住宅史話』所収)



重要文化財 旧笹浪家住宅
(上ノ国町、江戸後期、昭和30年代撮影)

本州などから北海道に持ち込まれた住まいは、雪は降っても比較的あったかい本州以南の建て方を、そのまま持ち込んだ寒冷地に適さないものから始まりました。ところが現在、北海道の冬の室内は全国で一番あったかいともいわれています。明治期以降、「あったかい」を目指した北海道の住まいと生活のあゆみをふりかえてみましょう。

展示構成

- 1 北海道の住まいがめざしたもの
- 2 あったかさへの一歩
- 3 あったかくなかった時代
- 4 あったかい住まいの実現へ
- 5 住まいを彩ったものと道具たち



丹前 (たんぜん)



子ども用股引 (ももひき)



まきストーブ



さまざまな形の湯たんぽ

【交通案内】

【バス】

●地下鉄新さっぽろ駅・JR 新札幌駅から バスターミナル・のりば 10 (北レーン) ジェイ・アール北海道バス新 22「開拓の村」行きに乗車し、「北海道博物館」で下車。 ●JR 森林公園駅から (東口のりば) 新札幌駅からの上記のバスが森林公園駅に停車します。バスの乗車時間は約5分です。 ●大麻・江別方面から ジェイ・アール北海道バス・夕鉄バス新札幌方面行きに乗車し、「厚別東小学校前」で下車 (バス停から徒歩15分)。

【お車】

国道12号を走り、野幌森林公園の入口 (厚別東小学校前) を曲がり、百年記念塔に向かって坂をあがってください。博物館に隣接する無料駐車場をご利用ください。

【総合展示室料金】

一般600円 (500) 円、大学生・高校生300 (200) 円

※ () 内は10名以上の団体料金。障がいのある方は無料 (障がい者手帳などをご提示ください)。中学生以下、65歳以上の方は無料 (年齢のわかるものをご提示ください)。高校生は土曜日無料。

